



松田幼稚園だより

令和4年4月11日
松田町立松田幼稚園
卯月（うづき）
文責 園長

野山からウグイスのさえずりが聞こえてきます。そのような季節の中、新入園児38名、進級児68名、合わせて106名の園児と新採用2名の教諭を新たに迎えた教職員21名とで、令和4年度がスタートしました。お子様のご入園、ご進級おめでとうございます。

本園は今年で10年目を迎えました。子ども達の安全を第一に考えるとともに一人一人の願いや思いを受け止め、園目標実現に向けて職員一同努力して参ります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



元気いっぱい 夢中になって遊ぶ子

めざす園像

- 明日も行きたい幼稚園
- 笑顔いっぱいの幼稚園
- 保護者や地域に信頼される幼稚園



めざす子ども像

- 自分で考え 主体的に活動できる子
- 友達と助け合い 思いやりのもてる子
- 心も体も元気な子



初めてのことにたくさん出会う年少組。安心できる環境の中で笑顔あふれるクラスを目指します。「幼稚園て楽しいな!」「自分でできた!」などと、自信につながられるよう支援していきます。

担任



新採用です。よろしくお願ひします。一人一人のペースを大切に、不安を安心に変えられるように支援し、笑顔あふれるクラスを目指します。

担任



年下の友達に優しくしたり、友達の思いに寄り添ったりできるように支援します。やってみたいことをたくさん見つけて、毎日楽しみがあるクラスづくりを目指します。

担任



新採用です。よろしくお願ひします。子どもたちの意欲を尊重し、達成感を感じられるよう支援します。友達や教師と思いきり遊ぶクラスを目指します。

担任



友達と伝え合ったり聴き合ったりする時間を大切にしながら、自分たちで考え、遊びや活動を進めていけるようにします。認め合う温かいクラスを目指します。

担任



一人一人が好きなこと得意なことをたくさん増やし、夢中になって遊ぶクラスをつくりたいです。その中で友だちの良さや思いに気づける温かいクラスを目指します。

担任



預かり保育室

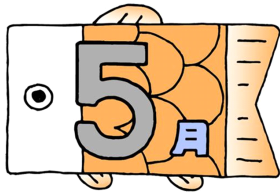
預かり保育での生活が楽しめるよう、家庭的であたたかみのある環境作りを行います。異年齢児が安心して過ごせるよう寄り添い、好きな遊びにじっくり取り組めるようにしていきます。

担当

令和4年度 学校（園）評議員
園運営等にご助言をいただきます。

- 山口 さん
- 熊澤 さん
- 長橋 さん
- 陶山 さん





松田幼稚園だより

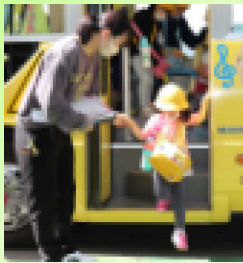
令和4年5月1日
松田町立松田幼稚園
五月（さつき）
文責 園 長

子どもたちの今を支えたい

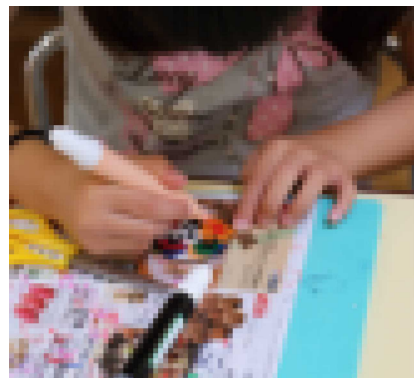
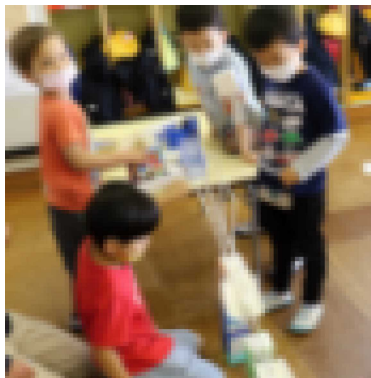
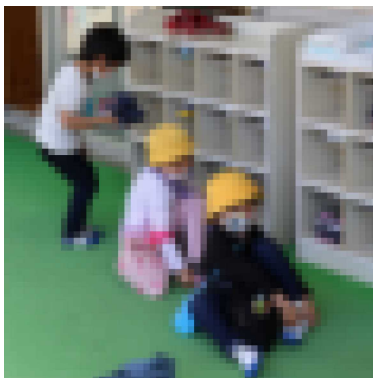
目に青葉 山ホトトギス 初鯉
園庭で鯉のぼりが元気に泳いでいます。入園、進級からひと月ほどが過ぎました。粘土を出しているいろいろな大きさに切り感触を楽しんでいる子、昨年に続いて電車ごっこを楽しむ子、製作に夢中な子など、それぞれの世界を広げています。

この時期私たち教職員は、進級した喜びや環境が変わったことでの不安感など、一人ひとりの気持ちを温かく受け止める中で、信頼関係を築いていこうとしています。

「啐啄（そったく）」という言葉があります。「啐」とは、鶏の卵がかえるとき殻の中で雛がつつく音、「啄」は母親が殻を外からつつき破ることで、子どもたちが伸びようとする時期の一つである四、五月、私たち大人はどのような「啄」ができるのでしょうか。子どもの願い、教師の思いが合わさって大きな実へ、そして開花へとなるよう、子どもたちの今を支えたいと思います。



皆様からのご了承をいただき、園便りに写真を掲載します。その目的は、
①保育の様子をお知らせする。
②大人と子どもとの会話が始まるきっかけとなり、子どもの言葉の世界を広げる。思いにふれる。





松田幼稚園だより

令和4年6月1日
松田町立松田幼稚園
水無月(みなづき)
文責 園長

遊びをじっくり見つめると、すごい、すごい、びっくり！

4歳児が自家製ステッキにビニルテープを巻いています。夢中です。真剣です。子どもの意図や思いを知るために、しばらく様子を見つめました。



①右手でテープを持ち(押さえ)、左手で引っ張る。(両手を使う)



②左手でテープを持ち、右手ではさみを操作し、切る。(両手を使う)



③親指でステッキにテープを隙間なく貼る。巻く。(両手を使う)



④左手でステッキを持ち上げ、テープを巻く。(両手を使う)

活動は20分から30分続きました。スタート時間を入れるとさらに増えます。一連の活動を支えた意欲や集中力はどこから生まれたのでしょうか。

自分の頭で考え、いくつかの「こうするとよい!」を見つけ、「こうしてみよう」と試し、「ここまでできた」「ここまでがんばった」と振り返り、「あとすこしだ」「もうすこしががんばるか」と心に決め、結果的に粘り強さ、完成までの見通し、切る、貼る、巻くという技術を獲得したと考えます。また、何回も切りながら巻くのにほどよい角度や長さも見つけたことでしょう。できた作品は本人にとって宝物です。

気づくこと、自分で考えることの大切さを教えてくれます。反対の言葉を探すと「決められたことを言われたとおりにする」でしょうか。

ステッキにテープを巻き終わると、その先に1メートルほどの長さのすずらんテープを付け、ダンスの曲に合わせて踊り始めました。今度は笑顔で、夢中に!

子どもたちは、私たち大人に、遊びの意味を教えてくれる先生です。

2日 幼小中合同引き取り訓練



震度5弱を想定した訓練を実施したところ、スムーズに引き取りができました。ご協力をありがとうございました。

ました。今後は年間を通して、
①地震及び火災を想定した避難訓練
②園バス乗車時の避難訓練(園庭で)
③交通安全教室
と年齢に合わせて安全かつ迅速に身を守る練習を実施します。

17日 評議員会



1年ぶりにお集まりいただき、会を開催しました。4、5月の子どもたちの様子をお知らせ

した後に本年度の経営の重点として、

- ①保育の充実
 - ②子どもの学びの発信(ドキュメンテーション等)
 - ③教員の指導力の継承と向上
- を説明し、助言をいただきました。





松田幼稚園だより

令和4年7月1日
松田町立松田幼稚園
文月（ふみづき）
文責 園長

幼稚園の研究は、どんなことをしているのですか？

21日（火）、玉川大学の若月先生を講師にお迎えし、公開保育研究会を開催しました。二市六町より15名ほどの先生方が本園の保育を参観されました。

Q：なぜ他の園の先生方に保育を公開するのですか

A：他園の先生方に意見や感想をいただき、日々の保育がこれで良いのか、さらに工夫が必要か、子どもの支援の仕方は適切かなどを考える研修の機会となります。

Q：大学の先生を招くのはなぜですか

A：子どもの力をさらに伸ばす専門的な知識や教育の動向を知るためです。

Q：月行事予定に「園内研究会」とありますが、どんなことをしているのですか

A：担任は年に1回、園内の先生方に保育を公開し、子どもたちの遊びの様子や支援の仕方について意見をもらい、指導力を高めています。話し合いを通して自分の保育を振り返り、指導方法の共有や継承をする大切な場です。

Q：教師の指導力とは何ですか

A：子どもが今どんなことをしたいのかを捉え、遊びを予測する力です。そして願いを叶えるための環境（もの、場所、ひと）を設定する力です。明日はこうなるだろうと準備していても何も興味を示してもらえなかったことも日常的にあります。もう一つは適切で的確な支援（褒める、認める、共感する、問う、示唆、モノの提示、友の紹介など）する力です。どれも一朝一夕には獲得できませんので日々の研鑽の継続が重要となります。

Q：他にどんなことをしていますか

A：1学期には、遊具の安全指導研修会、事故防止研修会を開催しました。遊具使用上の留意点やよく起こる事故の防止について研修しました。

研究・研修を積み重ねることにより保育は充実し、子どもたちの笑顔、真顔、和顔が増えます。これからも、子どもたちの力を引き出したり伸ばしたりする努力を続けます。松田幼稚園の保育は保護者の皆様のご協力により支えられています。ありがとうございます。



みなさんお元気ですか？

入園・進級して3か月が経ち、新しい生活に慣れてきたころだと思います。私も、子どもたちの元気な笑い声や泣き声に囲まれていた生活から一転、ツバメやトンビの鳴き声に囲まれた生活に少し慣れてきたところです。在職中は、たくさんのご協力をいただき本当にありがとうございました。急な暑さに加え、疲れのでのる時期でもあります。体に気をつけて園生活を過ごしてください。（3月に退職された先生から）